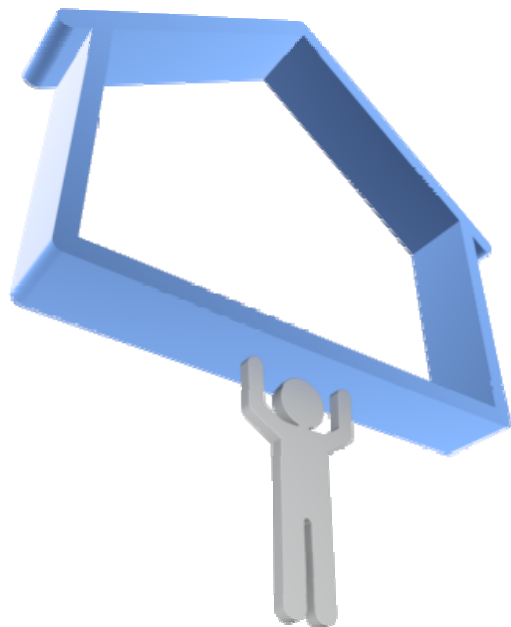


地盤がわかる。リフォームがかわる。

北海道R住宅

地盤点検システム for “R”



中古住宅にも
10年間の
地盤品質保証

これからもずっと安心して暮らしていただくために、
地盤の品質を確認します。

○ 建物だけでなく**地盤の品質**もチェック

見えない不安を明らかに

- ・ 地盤調査 : 土質もわかるSDS(スクレイドライバー
サウンディング)試験

○ 地盤の専門家が**多角的に解析**

建物に対して長期間安定する地盤であるかどうか、
多角的に地盤を解析します

- ・ 沈下量計算 : 地盤の沈下しやすさ・しにくさを計算
- ・ 支持力計算 : 地盤が建物を支える力を計算

○ リフォーム済み物件も**新築同等の10年品質保証**

これまでなかった中古住宅の10年地盤品質保証。

Q. なぜ？地盤品質保証が必要ななの？

A.
安全

軟弱な地盤の上に建った建物が不均等に沈み傾いてしまうことを**不同沈下**といいます。不同沈下が起きると、建物全体が歪み、**構造の不具合**や**外壁からの雨漏り**を誘発したりとその被害は建物全体に及んでしまうこともあります。

A.
安心

住宅建設に地盤調査が本格的に取り入れられるようになったのは2000年の品確法※の施行以降。それまでは**地盤調査が十分に行われずに住宅が建てられることもありました**。地盤点検システムでは、これから住む住宅の地盤の状態を見える化します。

お申込の流れ（R住宅加盟事業者様）

1

R住宅検査人による建物検査を実施してください

検査での建物測定の結果、建物の傾斜が5/1000未満であること品質合格証発行の条件となります。

2

『地盤点検システム for R』をお申込ください

3

地盤調査・解析を実施します

既存住宅周辺の地盤を調査します。地盤状況と建物の状況を照らし合わせて、住宅が今後不同沈下しないかを解析します。

4

品質合格証を発行します

JHSの品質基準に合格した住宅には、申込者に対し、その証明として「品質合格証」を発行いたします。

損害賠償の限度額

現状と同程度に回復するための補修工事の合計に対して95%
1事故あたり5,000万円

免責事由（下記は免責事由のうち主なものをあげたものです。詳細は、地盤点検システム規程をご確認下さい）

○当該物件の3m以上離れている2点の間を結ぶ直辺の水平面に対する勾配角が1000分の5未満の傾斜。ただし、建物レベル測定時の最大勾配角が1000分の3以上1000分の5未満の場合は、勾配角が1000分の7未満の傾斜。

○地震（地震に伴う液状化を含む）、噴火、洪水、津波、台風、竜巻、暴風雨、集中豪雨、落雷等の天災、爆発、暴動等の不可抗力に起因する場合。

北海道R住宅用地盤点検システム申込書

(JHS欄) 物件番号

地盤点検システム「地盤調査」申込書

申込日 年 月 日

申込者	住所	(〒 -)
	申込者名 (登録番号)	登録番号: 担当者名: 申込者がJHS登録事業者様の場合は、会社名、登録番号及び担当者名を記入してください。
	連絡先	TEL FAX e-mail 申込みいただいた内容の確認をする為に、上記連絡先にJHSまたはJHS提携会社より連絡をする場合があります。

現場	住所	(〒 -)	申込者が物件所有者様で、現場「住所」「名称」が上記「申込者」と同じ場合は、「同上」と記入してください。	
	名称	様邸		
	物件状況	現在居住している	売却予定物件(空家)	
	搬入条件/ 作業条件	「敷地状況確認シート」の通り		
添付書類	現場案内図(地図)	配置図	各階平面図	基礎に関する書類
	新築時地盤調査データ	補強工事報告書(実施をしている場合)		敷地状況確認シート
	検査報告書	レベル測定の結果 5/1000未満であること		

新築時	地盤調査	実施	補強工事	実施	
	引渡日	年 月 日			
	JHS 品質保証書 発行	発行あり	物件番号	申込者(JHS登録事業者名)	
		未発行	不明		

価格 書類審査・地盤調査・品質保証料 75,000 円(税別)

地盤調査日	第1希望	年 月 日 (: 頃)	立会い (必須)	あり
	第2希望	年 月 日 (: 頃)		あり
	第3希望	年 月 日 (: 頃)		あり

測定予定日に関しては10日前後の猶予を見てください。

敷地状況確認シート

「敷地状況確認シート」は、地盤点検システムの建物レベル測定、地盤調査等(以下、業務といいます)を実施する為に必要な重要な情報となります。出来る限り詳細の記載をお願いいたします。

本シート以外で、業務に必要な情報をいただく必要がある場合は、JHSまたはJHS提携業者より申込者へ問合せをさせていただく場合があります。(連絡後、業務実施前に現場を確認させていただく場合があります)

配置図及び敷地状況

< 確認・記載事項 > 以下にそって、図面の作成をしてください。

	敷地の形状と建物の概略の形を描いてください。
	道路と敷地内での高低差を記載してください。
	出入口の幅を記載してください。
	敷地内の高低差(段差)を記載してください。
	建物と敷地の境界との隙間はどのくらいの幅かを記載してください。
	建物の周りには機械の搬入に際し障害となるものを記載してください。 (植木・階段・クーラー室外機・倉庫・壁・井戸・プロパン等、移動の可否も併せて記載してください)
	水道管・ガス管などの埋設位置を記載してください。

本シートの記載方法は、「地盤点検システム 申込手引き」を参照してください。

配置図に「確認・記載事項」にある内容を記載し、貼付することで、本紙の作成を省略することができます。

JHS記入欄